

第27回(4/27)、第28回(5/25) 国際連携WGでの議論要旨

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">説明概要</p>	<p><u>研究開発成果の海外発信の強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 2015年のSIP-adus研究結果概要の英語化が終了。5月末には、内閣府サイトに海外向けに発信開始。2016年度施策で、SIP-adus Workshopサイトの活用含めてより効果的発信につなげる。 <p><u>国際会議への参加</u></p> <ul style="list-style-type: none"> TRAおよび三極会議(ポーランド、4月)の結果、ISO TC204会議(米国、4月)結果、およびISO活動の情報を第27回、28回WGで共有し、今後のSIP-adusとしての標準化への取り組みを継続議論することとした。 7月サンフランシスコで実施されるAVS(Automated Vehicle Symposium)への派遣計画を提案し、承認された。第28回では、各派遣者に各領域での現状の課題、今後の取り組み案の作成を依頼。6月のWGで議論する。 <p><u>第3回SIP-adus Workshop(11/15 – 11/17)の企画</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 第27回WGで、SIP-adus Workshopでの展示、セッションでの発表案件の事務局案を共有し、担当府省庁に企画の提案を依頼。6月のWGで議論し、実施業者を含めた準備を開始する。 2017年大規模実証実験のプロモーションをSIP-adus Workshopに加えるべきとの提案を受け、企画案に含めることとした。対外的発信、SIP-adus Workshopでの実施内容含め、大規模実証実験TFとの連携を取り企画に反映することとした。 <p><u>TRAおよび三極会議(ポーランド、4月)に関する動向</u></p> <ul style="list-style-type: none"> オランダのEU Presidencyによるリードにより、協調型自動運転の実現に向けた官民連携の活動が強化されたこと、UKでの研究開発が大幅に拡大など、欧州域の積極的な活動状況を共有した。
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">WGでの主な議論</p>	<p><u>国際連携活動について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な取り組みをこのWGで議論する必要があるとの指摘に対し、国際連携各窓口、現状の課題、具体的取り組み、今後の国際会議での議論、SIP-adus Workshopでの議題につなげる準備をしていることを報告。6月のWGで、各窓口を含めて議論する。 <p><u>標準化会議への対応</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 初めて国際標準化活動に参加したダイナミックマップでは、今後の関係組織との連携、分担を明確にして進める必要がある。担当者への負荷の集中回避含めて今後継続した議論が必要。